

令和6年度(2024年度)モニタリングシート

施設名		恩方西 学童保育所												
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
定期的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている	B		B		B		B		B	A:東西学童で勤務表を共有し、感染症等で職員が休職をしても職員配置が確保できるよう移動できる体制を整えた。働き方を考慮し、三季休業中のシフトを東学童と協力して配属。	
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	B	日報・月報は適正に作成されている	B		B		B		B		B	A:適切に作成し、子どもたちの日々の成長や子どもたちに関わることを細かく記載している。また個別の児童育成ファイルを作り、児童ごとに記録している。	
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	適正かつ明確化が図られている	B		B		B		B		B	B	A:東学童の出席申請とタイムカードのシステムを利用して、出勤率を管理し、出勤率も適正に行われている。また、月報・日報・月報・銀行口座・領収書
	収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されている	B		B		B		B		B	B	A:東学童の出席申請とタイムカードのシステムを利用して、出勤率を管理し、出勤率も適正に行われている。また、月報・日報・月報・銀行口座・領収書
定性的	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	A	法人独自の研修、オンライン研修等の活用により、職員一人ひとりのスキルアップが図られている	A		A		A		A		A	A:法人独自の研修に加え、他法人が実施する心理研修への参加や、全国学童保育研究会の研修やオンライン研修などを受講している。研修参加には、東学童の職員が参加し、研修の共有を行っている。また、市内各校との学童と合同の心理研修も実施している。市内各校との学童と合同の心理研修も実施している。また、市内各校との学童と合同の心理研修も実施している。	
	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている	B		B		B		B		B	B	A:人事異動が全職員に均等に発生している。継続して勤務している職員に対しては、研修やスキルアップの機会を確保している。また、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置している。
	事業者の経営状況が健全な状態であるか	B	適正である	B		B		B		B		B	B	A:事業者の経営状況が健全な状態である。また、事業者の経営状況が健全な状態である。
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	協定書で定める範囲内で、非常事態発生、消防設備、定期清掃が行われている	B		B		B		B		B	B	A:施設の管理運営を安定して行う能力を有している。
定期的	入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている	B		B		B		B		B	B	A:入退所等関係書類が滞りなく処理されている。
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られている	B		B		B		B		B	B	A:入退所等関係書類が滞りなく処理されている。
	文書の管理・保存が適切に行われているか	B	ファイル管理表に則り適切に管理・保存がされている	B		B		B		B		B	B	A:文書の管理・保存が適切に行われている。
	施設の公共性、公平性について継続的に確保されているか	A	職員による日常の施設点検・機器の保守点検は、適切に行われている。本館や児童室、トイレ、手洗い場など、安全面を考慮し、物の配置や清掃を徹底している。また、職員による安全確認も行っている。	A		A		A		A		A	A:施設の公共性、公平性について継続的に確保されている。	
定性的	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】												A	利用者の満足度は3.0以上である。
	放課後子ども教室運営体制と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応できているか	A	放課後子ども教室が開設される日は、学童として積極的に活動に参加している。同一法人が運営していることから、スタッフやボランティアなど、両方の児童が学童として活動に参加している。また、放課後子ども教室の運営や、放課後子ども教室への参加について、柔軟に対応できている。	A		A		A		A		A	A:放課後子ども教室の運営体制と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応できている。	
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情対応の体制を整え、苦情が適切に処理されている	B		B		B		B		B	B	A:苦情処理マニュアル通りに対応でき、苦情が適切に処理されている。
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者会(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みを進めている	B		B		B		B		B	B	A:保護者会(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みを進めている。
定期的	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	今まで培ってきた地域とのつながりを活かし、地域団体と協働した地域清掃活動、子ども食堂への参加、近隣保育園との交流活動が実施され、関係が深まっている。また、地域との交流を深めるための取組がなされている。	A		A		A		A		A	A:学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされている。	
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされているか	A	節電・節水、紙のリサイクル、おやつの空き箱の再利用など、環境に配慮した管理運営がされている	A		A		A		A		A	A:資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされている。	
	年間行事が事業計画どおり実施されているか	B	計画どおり実施されている	B		B		B		B		B	B	A:年間行事が事業計画どおり実施されている。
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した防災訓練を実施している	B		B		B		B		B	B	A:防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されている。
定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保護等適切な管理のための必要な措置が講じられている	B		B		B		B		B	B	A:個人情報の取り扱いが適切である。
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれている	B		B		B		B		B	B	A:緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれている。
	事業計画が適切に実施されているか	B	事業計画が適切に実施されている	B		B		B		B		B	B	A:事業計画が適切に実施されている。
	事業計画が適切に実施されているか	B	事業計画が適切に実施されている	B		B		B		B		B	B	A:事業計画が適切に実施されている。

B

期末総合評価
 市との協定内容とおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。
 月報・日報等の関係書類も適切に記録されており、会計処理も適切である。問題ない。
 放課後子ども教室の運営について、同一法人が担うことで、学童保育所と放課後子ども教室の共通プログラムを構築し、関係が深まっている。また、地域との交流を深めるための取組がなされている。
 行事実施は、上級生が中心となり、自分の考えや意見を表明することができる場を設けながら行事活動が行われ、発達段階に合わせた学びや生活の環境づくりが図られている。
 今後も法人の強みである地域とつながりを作り、設置趣旨に沿った活動・効果的な運営が実現されることを期待する。